

人のうごき

(平成28年3月末)

人口 87,883 (-526)

世帯 46,684 (-150)

()は前月比

軽自動車税は 5月31日までに 納めましょう

編集後記



▶4月の人事異動で、広報課から離れることになりました。多くの出会いや経験を積み、充実した3年間を送れたのも、皆さんのおかげです。今後も「広報むろらん」のご愛読、よろしく願います。(さく)

▶4月から広報課に異動しました。最後の(兄)という名は、あだ名でもあり、皆さんから信頼される広報職員になる!という決意を込めました。どうぞよろしく願います。実際は末っ子ですが……。 (兄)

▶再オープンした市民美術館の記念展示作品の中に小学校時代の校長先生の油絵作品が。小学生だった父に、絵を描くことを薦めてくれた担任でもあります。86歳になる父を展示会に案内します。(大)

▶ついに連続点灯1万日を迎えた測量山ライトアップ。日が暮れ、写真を撮影しに外に出ると、突然の雷雨が。それでも、記念の日を迎えた室蘭市民の“希望の灯”は、とてもきれいに輝いていました。(井)

▶今月から広報紙が2色刷りに。より一層読みやすく見やすくなるよう、色合い・デザインを考えたが、長らく白黒の世界にいたせいか、試行錯誤の繰り返し。皆さんのご意見をお待ちしています。(ゴ)

▶室蘭をPRする動画ができました(8ページ)。広報課にいと、取材で市内の景色などを見る機会が多いのですが、改めて室蘭の良いところを確認できました。ぜひ、パソコンやスマホでご覧ください。(t)

広報むろらん

2016年5月1日 No.1022

■今月の表紙

入江運動公園陸上競技場で行われているジュニアスポーツ教室。運動会を待ちわびている若きアスリートたちは、春空の下、心も体も軽やかに風を切り、元気に駆け抜けていきます。

■発行・編集

北海道室蘭市総務部広報課

〒051-8511 室蘭市幸町1-2

☎ 0143-25-2193

☎ 0143-25-2835

✉ shimintaiwa@city.muroran.lg.jp

🌐 <http://www.city.muroran.lg.jp/>

🐦 http://twitter.com/muroran_city

ご意見・ご感想をお寄せください。

■印刷 北海印刷株式会社

を伝えて をつなぐ” むろらん手話講座

市では、4月1日に「室蘭市みんなの心をつなぐ手話言語条例」を施行しました。市民に手話に慣れ親しんでもらえるよう、室蘭に関連する手話を写真付きで紹介していきます。

※条例全文は、市ホームページからご覧になれます。

今月のテーマ

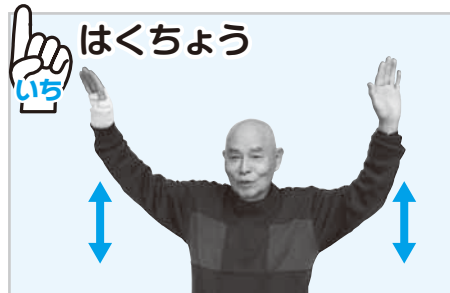
白鳥大橋 きれい



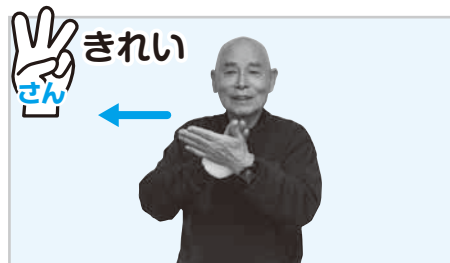
講師

室蘭聴力障害者協会

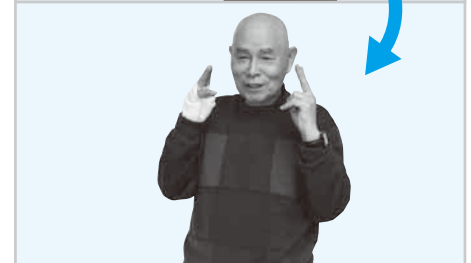
会長 斎藤 隆夫 さん



▲白鳥が羽ばたくように両手を上下に動かす



▲左右の手の平を上下に重ねて、上の手を払う



▲遠くから手前に、両手で大きなアーチを描く



絵鞆町会

みなと小学校児童の通学時の見送りやパトロール活動など、子どもの見守りを行っている。

今年は、親子ふれあい農園を試行的に実施し、来年以降に本格的な栽培を計画している。6月上旬に開園し、秋には収穫祭などを開催して、子どもも大人も住民みんなで楽しむ予定だ。

農園の場所 絵鞆町2-17

応援団に仲間入りしました



・室蘭イタンキ浜鳴り砂を守る会

・室蘭登別たたらの会

(3月31日現在)

子育て応援団への登録を随時募集しています。子育てを応援する取り組みを継続して実施できる、市民や団体・企業などからの連絡をお待ちしています。

◀詳細▶子育て支援室 ☎50-5101



子育て応援団に登録した団体などを紹介します。

親子と地域の触れ合いを

絵鞆町の住宅街の一画で、土をならしビニールハウスを建てている人たちの姿がありました。「親子ふれあい農園」の準備を進めている絵鞆町会の皆さんです。町会所有の遊休地で、閉校した小学校から譲り受けた備品を有効活用し、花や野菜の栽培を計画しています。

「地域で子どもの遊ぶ姿が見られなくなったので、住民と子どもが触れ合う機会を作りたい。親子で土に親しみ、花や野菜を栽培・収穫することで喜びを共有し、親子の絆と住民との交流を深めてもらいたい。」と副会長の近藤さん。

地域との触れ合いの中で、子どもたちを育みたいとの思いが、この農園には込められています。